

2017年1月31日

東急ファシリティサービス株式会社

## 渋谷ヒカリエにおいてテロ対策連携演習を実施

東急ファシリティサービス株式会社（本社：東京都目黒区、社長：高橋 俊之）は、2017年1月30日、当社が管理業務を履行している渋谷ヒカリエにおいて、「災害に立ち向かう企業づくり」と題し、2020年に開催される東京オリンピックに向けてのテロ対策をテーマとして、当社および大規模震災発生時等における相互協力協定の締結先である株式会社NPK、ならびに協力会社の従業員が参加し、総勢14名の合同演習を実施しました。

今回の演習は、株式会社NPKおよび当社の両社長も参加し、管理業務を担う施設において、爆弾テロ、サイバーテロ、人質テロに見舞われた場合に、どのようにして事業を継続させるかという経営視点で、ワークショップを実施しました。ディスカッションでは、負傷者が発生した場合等のシナリオに対して、各社の人々が互いにノウハウを共有し合うことで、さまざまな対応方法を検討することができました。また、この演習により、積極的なテロへの取組みと共助の重要性をあらためて確認する機会となりました。



当社は、被災時におけるお客様の事業継続および早期復旧に貢献するため、さまざまな演習を継続して実施し、洗い出された課題を改善していくことで、全社的なBC活動を推進してまいります。

### 【本件に関するお問合せ】

経営統括室 総務部 総務課 （担当：中嶋・遠藤）

TEL：03-5722-1111 FAX：03-5722-1138